

黒松内町 施策のあらまし 2019



the most beautiful
villages
in japan

CONTENTS

目次

平成 31 年度予算の概要	2 ~ 3
平成 31 年度に取り組む重点施策	4 ~ 5
平成 31 年度に取り組む分野別施策	6 ~ 12

平成 31 年度 予算概要

■一般会計歳入

単位：千円

区 分	31年度当初予算額	30年度当初予算額	増 減 額
町 税	235,766	233,341	2,425
地 方 議 与 税	61,200	56,000	5,200
利 子 割 交 付 金	400	300	100
配 当 割 交 付 金	300	200	100
株式等譲渡所得割交付金	100	100	0
地方消費税交付金	54,000	50,000	4,000
自動車取得税交付金	5,000	10,000	△ 5,000
環境性能割交付金	3,000	0	3,000
地方特例交付金	400	400	0
地 方 交 付 税	1,955,000	1,945,000	10,000
交通安全対策特別交付金	400	500	△ 100
分担金及び負担金	26,623	26,461	162
使用料及び手数料	93,222	92,065	1,157
国 庫 支 出 金	298,778	329,358	△ 30,580
道 支 出 金	154,200	155,510	△ 1,310
財 産 収 入	182,775	165,955	16,820
寄 附 金	80,001	50,001	30,000
繰 入 金	388,428	308,314	80,114
繰 越 金	1	1	0
諸 収 入	135,903	137,066	△ 1,163
町 債	397,380	282,712	114,668
合 計	4,072,877	3,843,284	229,593

譲与税及び交付金 (3%)
1億 2,480 万円

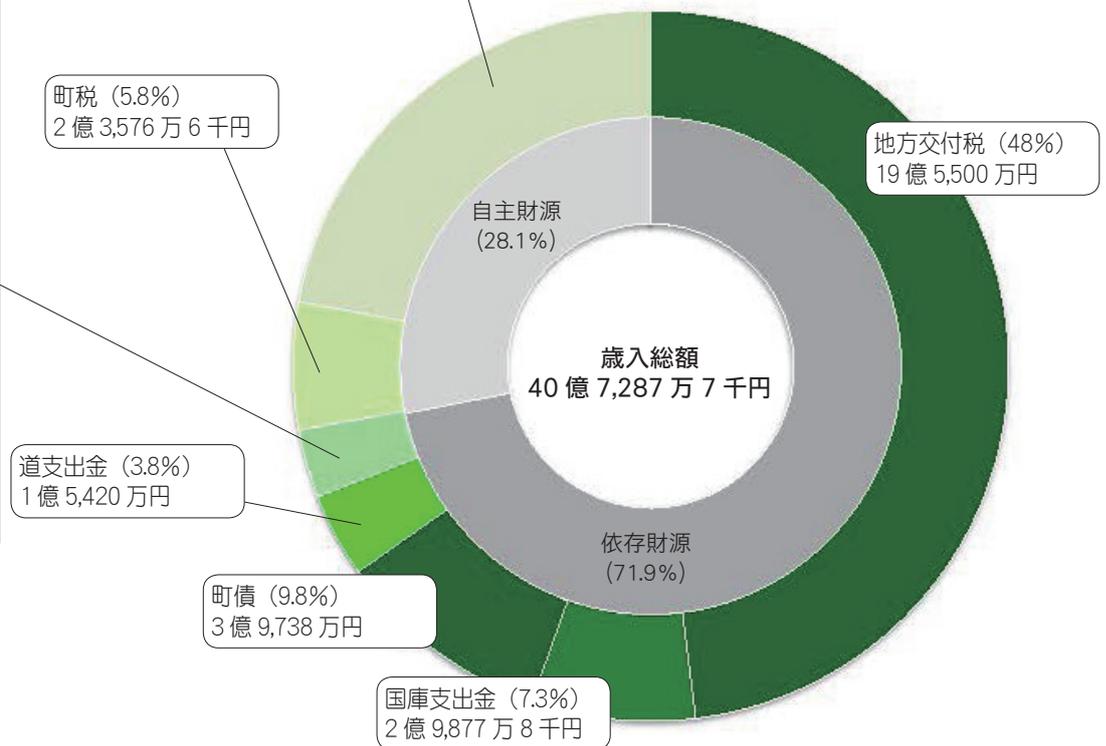
内 訳

- 地方議与税 6,120 万円
- 地方消費税交付金 5,400 万円
- 自動車取得税交付金 500 万円
- 環境性能割交付金 300 万円
- 利子割交付金 40 万円
- 交通安全対策特別交付金 40 万円
- 地方特例交付金 40 万円
- 配当割交付金 30 万円
- 株式等譲渡所得割交付金 10 万円

その他 (22.3%)
9億 695 万 3 千円

内 訳

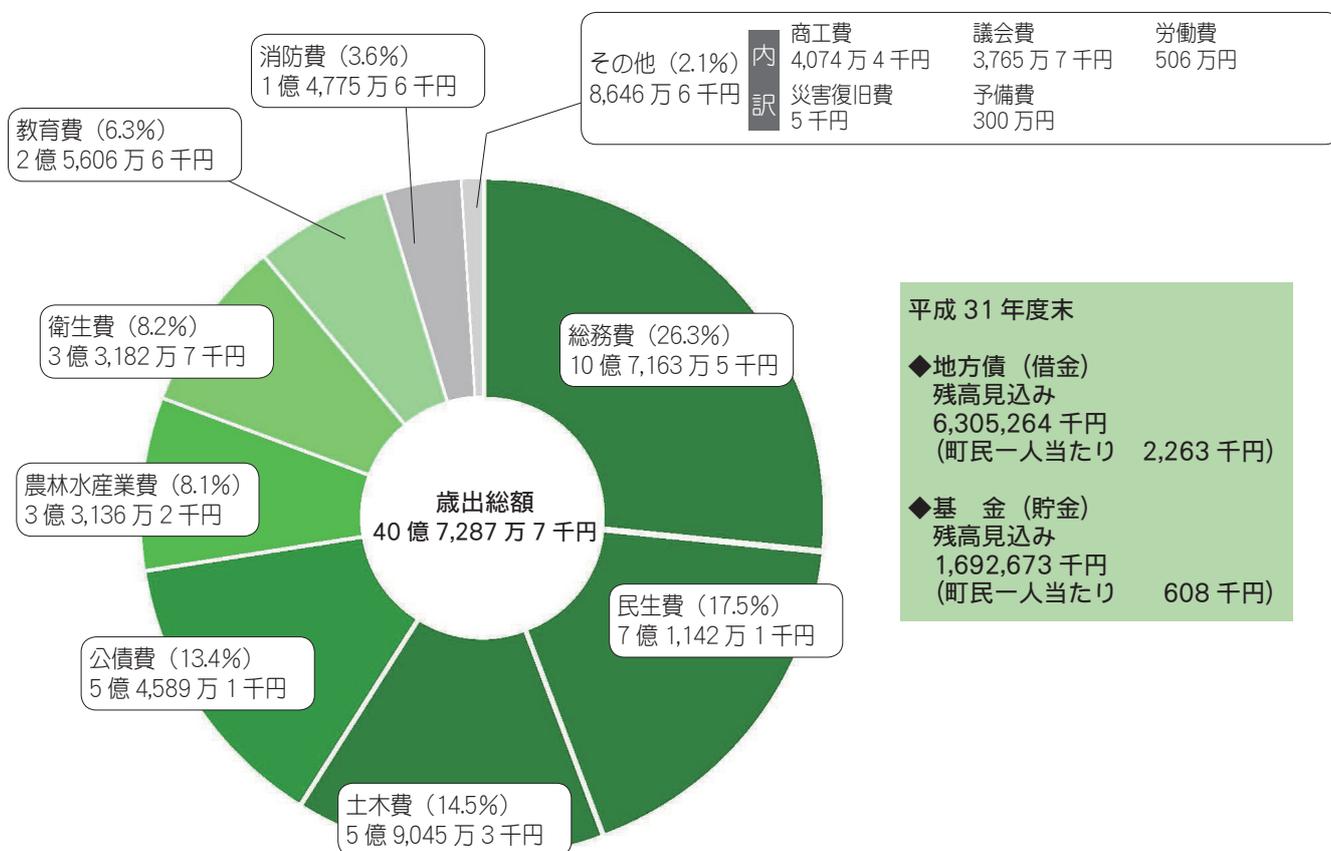
- 財産収入 1億 8,277 万 5 千円
- 繰入金 3億 8,842 万 8 千円
- 繰越金 1 千円
- 諸収入 1億 3,590 万 3 千円
- 分担金及び負担金 2,662 万 3 千円
- 使用料及び手数料 9,322 万 2 千円
- 寄附金 8,000 万 1 千円



■一般会計歳出（目的別）

単位：千円

区 分	31年度当初予算額	30年度当初予算額	増 減 額
議 会 費	37,657	38,010	△ 353
総 務 費	1,071,635	848,340	223,295
民 生 費	711,421	698,563	12,858
衛 生 費	331,827	333,122	△ 1,295
労 働 費	5,060	5,075	△ 15
農 林 水 産 費	331,362	339,886	△ 8,524
商 工 費	40,744	44,789	△ 4,045
土 木 費	590,453	570,315	20,138
消 防 費	147,756	171,501	△ 23,745
教 育 費	256,066	263,674	△ 7,608
災 害 復 旧 費	5	4,046	△ 4,041
公 債 費	545,891	522,963	22,928
予 備 費	3,000	3,000	0
合 計	4,072,877	3,843,284	229,593



■各会計別予算

単位：千円

区 分	31年度	30年度	増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	4,072,877	3,843,284	229,593	6.0
簡 易 水 道 特 別 会 計	93,672	154,807	△ 61,135	△ 39.5
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	233,750	275,471	△ 41,721	△ 15.1
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	168,370	173,268	△ 4,898	△ 2.8
老 人 保 健 施 設 事 業 特 別 会 計	54,503	69,483	△ 14,980	△ 21.6
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	48,312	47,204	1,108	2.3
国 民 健 康 保 険 診 療 所 事 業 特 別 会 計	1,314,014	577,097	736,917	127.7
合 計	5,985,498	5,140,614	844,884	16.4

平成 31 年度に実施す

農 業

農業者育成・新規就農確保対策事業

事業費 7,068 千円

新規就農者が地域の担い手になれるよう町単独及び国と連携した補助金等により支援を行うとともに現在、就農へ向けた研修を行っている地域おこし協力隊についての就農指導や道内外の就農フェアへ参加し、新規就農者確保を目指します。

また、既に自宅で農業後継者となるべく就農を開始している農家子弟に対し、奨励金を交付します。

加工センターブランド力強化事業

事業費 10,285 千円

アイスクリームや JAL 機内食に採用されたチーズ、北海道物産展で人気のハム・ソーセージ等の品質向上と製造量アップに努めて、本町の優れた食の提供役の責任を果たします。

また、インターネット販売、大都市百貨店、総合スーパーでの物産展に精力的に取り組んでファンや固定客を増やし、町民の皆さんへの還元セールを継続して親しまれる施設づくりにまい進します。

教 育

教育支援センター（仮称）設置事業

事業費 552 千円

不登校や転校間もない児童生徒を対象にした適応指導教室を町民センター内に設置し、教育相談や適応指導と通して心の解放を図り、自立心を養い、社会性を身に付けることにより、集団生活への適応を促し、学校生活への復帰を支えます。

保健福祉・医療

禁煙治療費助成金交付事業

事業費 225 千円

健康増進法の改正により、受動喫煙防止に向けた取組みが進められることから、喫煙者が医療機関の禁煙外来において禁煙治療に要した治療費の一部を助成し、禁煙治療者の健康増進及び禁煙意識の向上を図ります。

・助成金 上限 15,000 円

診療所新設事業

事業費 1,098,175 千円

昨年度から実施している各工事に外構整備工事を加えて施工するとともに、医療機器や一般備品等を購入し、「新診療所」は今年 11 月 1 日に開所、外来診療は 11 月 5 日から開始するよう、準備を進めます。

する主な重点事業

環 境

ブナ北限の里総合移住対策推進事業

事業費 4,375 千円

「ブナ北限の里づくり」を進めていくことで町の魅力を高め、都市との交流を通じ、移住・定住人口を増やすため、全道組織（北海道移住促進協議会）と連携し、移住・定住の促進に取組みます。
また、市街地に宅地が不足しているため、町有地の一部を宅地分譲地（4戸分）として整備し、販売します。さらに、国の事業を活用し、東京圏からのUJターン希望者を対象に移住支援を行います。

生物多様性の保全・活用事業

事業費 1,859 千円

排水路の堰設置効果による地下水位の上昇とそれに伴う植生変化を把握するため、歌才湿原のモニタリング調査を継続します。
朱太川天然アユを持続的に利用するため生息状況や産卵場等の調査を行い、産卵環境改善などの取組みを継続します。
後志地域生物多様性協議会として 2020 愛知目標達成に資する研修会等の取組みを継続します。

協 働

白井川地区コミュニティセンター改修事業

事業費 180,782 千円

白井川地区住民の憩いの場である白井川青少年会館は、建設から 44 年経過して老朽化が著しいことから、地域コミュニティの一層の醸成や建物の有効利用、耐震性の確保を目的に、来年 1 月からの新たな活用に向けて改修事業を行います。

防 災

地域防災力向上事業

事業費 233 千円

頻発する自然災害に備え、「自らの命は自らが守る」ことを主眼とし、以下の事業を実施します。

- ①防災講習会
防災に関する知識の普及啓発のため各種集会などに出向いて防災講習会を実施します。
- ②関係機関との共同防災訓練
防災の日に合わせて、関係機関と協同し、避難所運営訓練や炊き出し、防災講習会等を実施します。
- ③行政区防災訓練
複数の行政区において各地域の実情に応じ、要配慮者の避難行動、防災用資器材の取扱い・操作訓練、防災講話等を実施します。

原子力防災資機材整備事業

事業費 1,727 千円

原子力災害の発生に備え、非常時に災害対策本部となるコミュニティ防災センター及び指定避難所の機能の充実を図るため、応急対策用の備品等（アルミマット、手回しラジオ、衛生用品等）を整備します。

第 1 章

自然を活かす田舎づくり

酪農・畜産経営安定化対策事業

産業課

事業費 2,473万8千円（前年より245万3千円減）

何をするの？

本町農業のシンボルである酪農・畜産の振興に取組みます。

- ・肥育貸付牛購入事業
- ・堆肥センター利用組合運営円滑化事業
- ・堆肥センター発酵棟屋根修繕工事
- ・ようてい乳牛検定組合運営事業
- ・町営牧場管理運営・利用促進対策事業

公共森林整備促進事業

産業課

事業費 4,974万6千円（前年より341万5千円増）

何をするの？

町有林の造林などの整備をします。

また、森林所有者が適切な森林施業を行えるよう、林業専用道の開設、未立木地等の造林及び森林の除間伐などに対し助成します。



有害鳥獣被害防止対策事業

産業課

事業費 435万6千円（前年より109万9千円減）

何をするの？

有害鳥獣から人・農作物への被害を未然に防止するため、捕獲・処理体制を充実し、人材育成のために必要な経費を町内猟友会等に助成します。

土づくり推進事業

産業課

事業費 237万1千円（前年より105万9千円減）

何をするの？

本町堆肥センターで製造される良質完熟堆肥を利用する農家に対し購入費の一部を助成するとともに、土壌成分が作物に適しているか分析する費用の一部を補助します。

営農環境改善事業

産業課

事業費 683万9千円（前年より49万5千円増）

何をするの？

酪農畜産農家の労働力の軽減、支援のための酪農ヘルパー利用組合の運営費の一部を補助します。

また、農業関連施設周辺、農地への取付道路に難がある場合、敷き砂利購入費の一部を補助します。

農村環境創造事業（多面的機能支払事業）

産業課

事業費 327万6千円（前年より2千円減）

何をするの？

白井川地区農村資源保全隊が、農業施設等の環境整備や保全活動に取組みます。

- ①農地、農道、用排水路、ため池等の機能診断・点検
- ②農地、農道、用排水路、ため池等の整備（草刈り、泥上げ、砂利補充、ごみ拾い）
- ③花壇整備などによる農村環境向上活動

地場産品PR・販売促進事業

産業課

事業費 885万円（前年より75万1千円減）

何をするの？

本町的一大イベント「ピーフ天国まるっとくるまつない」を本町ならではの食と農にこだわって開催します。

また、町堆肥センター製の良質堆肥を希望する町民の皆さんに格安で還元します。



淡水魚資源確保・活用事業

企画環境課

事業費 158万8千円 (前年より124万4千円減)

何をするの？

アユの生息状況調査から資源量を推定し、漁場改善等の保全活動に反映します。産卵環境を改善することで天然アユの増殖を促進し資源量の安定化を図ります。産卵場の分布調査から産卵環境の経年変化を把握することで、次年度以降の順応的管理に活用します。

過去にグランプリを取得した全国利き^{おゆ}点会へ出品し、朱太川天然アユの高付加価値化に取り組みます。

モクスガニなど朱太川の恵みを水産資源として持続的に活用するため、分布調査とともに食材としての利用方法の検討を継続します。

馬鈴しょ生産安定化対策事業

産業課

事業費 218万5千円 (前年より25万7千円減)

何をするの？

ジヤガイモシストセンチウの侵入・まんえん防止対策。

- ・圃場周辺に散布する殺センチウ剤の購入助成
- ・食用馬鈴しょ生産者に対する町内産優良種子馬鈴しょの購入費助成

農地管理整備事業

産業課

事業費 687万8千円 (前年より169万8千円減)

何をするの？

地図情報システムの管理とデータ更新。

明暗^{まよ}渠の整備や起伏修正などの小規模な土地改良費の一部を補助します。

公益財団法人北海道農業公社により実施される草地改良等事業費の受益者負担の一部を補助します。

森林整備センター分収造林事業

産業課

事業費 1,171万8千円 (前年より270万7千円減)

何をするの？

水源かん養保安林造林のため、森林整備センターとの分収造林契約により、森林を施業します。

- ①下刈り = 14.0ha
- ②改植 = 5ha
- ③除 伐 = 14.39ha
- ④間伐 = 6ha

住宅施設総合推進事業

建設水道課

事業費 747万4千円 (前年より369万9千円増)

何をするの？

本町における定住の促進や住環境の向上のため、自家住宅を建築・取得・リフォームする方、世帯向け賃貸共同住宅を新設する方に経費の一部を補助します。

- ①自家住宅建築奨励金
- ②自家住宅取得奨励金
- ③自家住宅リフォーム奨励金
- ④世帯向け民間賃貸共同住宅新設事業補助金



商工業支援事業

企画環境課

事業費 2,895万8千円 (前年より399万2千円増)

何をするの？

商工会事務局人件費の道からの補助残の大部分を補助します。

地域住民が参加できる販促イベントの開催をはじめとした次の事業の一部を助成します。

- ①プレミアム商品券発行事業
※平成27年度より実施しているAマート黒松内店のプレミアム商品券発行事業についても継続助成します。
- ②交流人口商店街誘導事業
- ③年末大売出し (スタンプ4倍、抽選会)
- ④同窓会支援事業
- ⑤青年部活動支援事業

日本で最も美しい村づくり事業

企画環境課

事業費 118万円 (前年より10万4千円増)

何をするの？

本町は統一感のある農村風景と自然環境保全活動が高く評価され、平成23年10月に「日本で最も美しい村連合」に加盟しました。

現在道内では本町を含め10地域が加盟しており、加盟地域との連携、PRイベントなどを含め本町のイメージアップにつなげる事業を展開します。

また、町民の美しい村づくりの機運を高めるため、本町全体の美化活動を行います。

第 2 章

田舎を育む人づくり

特別支援教育推進事業

教育委員会

事業費 117万4千円 (前年より94万6千円減)

何をするの？

特別支援学級に特別支援教育補助員を派遣し、学校教育上での日常生活の手助けや集団生活をサポートします。

開かれた学校づくり事業

教育委員会

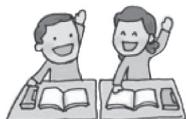
事業費 1,359万3千円 (前年より1,339万円増)

何をするの？

教育支援事業として外国人講師を保育園及び各小中学校に派遣し、保育園児、小中学校の児童生徒へ語学指導します。

また、コミュニティスクールを平成32年度(2020年度)内の全校完全実施に向け黒小、白小、白中において準備委員会を立ち上げます。

地域と一体となり子供たちを育む地域協働本部を設置し、学校と地域・町民を結び付け、学校支援活動、家庭教育支援活動等に取組みます。



姉妹市町交流推進事業

企画環境課

事業費 146万円 (前年より65万1千円増)

何をするの？

西予市と本町の交流組織「黒松内町姉妹市町連携交流委員会」を窓口として、次のような事業を実施します。

- ・姉妹市町交流研修派遣事業
- ・西予市から本町への受入れ (西予市民5名予定)
- ・本町から西予市の訪問交流 (小学生4名予定)
- ・その他西予市との各種交流事業

基礎学力・体力向上事業

教育委員会

事業費 1,106万8千円 (前年より124万1千円増)

何をするの？

児童生徒の学力や体力に応じたきめ細やかな指導等を行います。

- ①学力調査及び標準学力テスト、体力調査
- ②学習支援員派遣

生涯学習充実事業

教育委員会

事業費 820万円 (前年より12万7千円増)

何をするの？

心豊かで、学びあえる地域づくりの取り組みをします。

- ・黒松内町生涯学習センター本部事業
- ・学びのコーディネーター (町営塾事業)
- ・元気キッズクラブ運営委員会事業
- ・放課後子ども活動事業
- ・森のようちえん事業
- ・子どもネイチャー体験事業

スポーツライフ推進事業

教育委員会

事業費 455万5千円 (前年より79万7千円増)

何をするの？

生涯スポーツをテーマに、心身ともに健康で充実した生活が送れる環境をつくります。

- ・体育協会事業
- ・スポーツ少年団事業
- ・スポーツ交流事業
- ・スポーツフェスティバル事業

食育教育推進事業

教育委員会

事業費 180万円 (前年より20万円減)

何をするの？

黒松内の日 (毎月19日)、バイキング給食の実施や献立にトワ・ヴェール製品やトワ・ヴェールIIのパン、地場産野菜を多く取入れた給食を提供します。



第 3 章

人にやさしい田舎づくり

地域福祉推進事業

保健福祉課

事業費 5,155万3千円 (前年より170万8千円増)

何をするの？

地域で安心して暮らすため、高齢者のワンストップ相談窓口となる地域包括支援センターのほか、入院している方を在宅生活へつなぐ在宅医療・介護連携推進事業、地域で支援が必要な方を多様な支援につなぐ生活支援体制整備事業、認知症に特化した支援を行う認知症総合支援事業に取り組めます。

また、地域福祉の中核となる「社会福祉協議会」が円滑に活動を実施できるよう人件費及び地域福祉サービスに要する経費に対し補助します。

老人医療費助成事業

住民課

事業費 167万5千円 (前年より5千円増)

何をするの？

67歳から69歳までの方の医療費を原則1割助成します。(歯科を除く。67歳は町内医療機関受診のみ対象)



高齢者健康増進事業

保健福祉課

事業費 1,725万7千円 (前年より49万4千円減)

何をするの？

高齢者の外出支援及び介護予防事業を実施します。

- ・お出かけサポート券交付 (タクシー券・温泉券)
- ・介護予防運動教室 (まる元)

医療保険福祉職員養成事業

保健福祉課

事業費 144万円 (前年より48万円減)

何をするの？

本町の医療・保健及び福祉を担う人材を確保するため、修学に要する資金を無利子で貸与します。

エキノコックス駆除対策事業

住民課

事業費 100万8千円 (前年より1万4千円減)

何をするの？

エキノコックスの終宿主(親虫が寄生する)であるキツネを殺さずに寄生率を低下させるため、町内全域に「ベイト(駆虫薬入餌)」を年6回散布し、散布終了後ふん便を採取して、その効果を調査します。



生きがいづくり推進事業

保健福祉課

事業費 1,260万1千円 (前年より1,465万1千円減)

何をするの？

高齢者が健康で明るい生活を送られるよう交流の場を確保します。

- ・老人クラブ連合会運営支援
- ・敬老会開催
- ・敬老祝い金支給
- ・高齢者事業団育成支援
- ・老健施設外壁塗装工事

感染症予防事業

保健福祉課

事業費 702万9千円 (前年より69万円増)

何をするの？

感染症の発生及びまん延防止のため、各種予防接種を実施するとともに接種費用を助成します。

高齢者福祉サービス推進事業

保健福祉課

事業費 2,473万円 (前年より266万4千円増)

何をするの？

高齢者世帯の安全・安心な生活を支援します。

- ・福祉除雪事業 (町社会福祉協議会)
- ・高齢者世帯等除雪サポート事業
- ・緊急通報システム設置 (町社会福祉協議会)
- ・地域支え合い買い物支援事業への支援 (NPO法人ひまわり)
- ・社会福祉施設整備等元利補給事業 (黒松内つくし園)

子育て応援事業

教育委員会・保健福祉課

事業費 768万5千円 (前年より88万7千円減)

何をするの？

子育て世代の経済的負担軽減を図り、子育て家庭を応援します。

- ・保育料利用者負担額軽減事業
- ・出産祝い金事業
- ・妊産婦安心出産支援事業
- ・特定不妊治療費助成事業
- ・新生児聴覚検査費用助成事業



子ども子育て相談支援事業

教育委員会・保健福祉課

事業費 1,213万4千円 (前年より34万8千円減)

何をするの？

子育て世代の健康や保育等で抱える相談に対して、サポートします。

- ・子育て支援センター運営事業
- ・産前・産後サポート事業
- ・乳児家庭全戸訪問事業
- ・養育支援訪問事業

母子保健推進事業

保健福祉課

事業費 249万円 (前年より51万8千円減)

何をするの？

妊婦や乳幼児の健康診査や費用負担等を実施します。

- ・妊婦健診事業
- ・乳幼児健康診査事業
- ・家庭訪問、相談事業等

消費者対策推進事業

企画環境課

事業費 86万1千円 (前年より2千円増)

何をするの？

蘭越町、二セコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町とともに7町村で「ようてい地域消費生活相談窓口」を設置し、共同で問題を解決する経費を負担します。



障がい者生活支援事業

保健福祉課

事業費 1億4,206万4千円 (前年より112万4千円増)

何をするの？

障がい者の自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう福祉サービスを実施します。

障がいの種別(身体・知的・精神)に関わらず、町が主体となって下記のような福祉サービスを行います。

- ・介護給付
- ・訓練等給付
- ・自立支援医療費
- ・地域生活支援事業
- ・重度障がい者自動車燃料費助成事業
- ・黒松内町地域相談支援事業

ひとり親家庭医療費助成事業

住民課

事業費 153万9千円 (前年より4万円減)

何をするの？

ひとり親家庭等の親及び子供の医療費を、課税世帯には原則2割を、非課税世帯には全額助成します。

乳幼児・児童・生徒医療費助成事業

住民課

事業費 707万円 (前年より8万9千円減)

何をするの？

18歳(高校生)までの乳幼児・児童・生徒の医療費の自己負担分を全額助成します。



保育・放課後児童対策事業

教育委員会

事業費 8,340万4千円 (前年より491万4千円増)

何をするの？

認定こども園の給付や、児童の放課後対策など、子供の安全・安心な保育環境を充実します。

- ・教育・保育給付
- ・子育て短期入所生活援助事業
- ・放課後児童対策事業
- ・児童館管理
- ・幼児一時預かり事業

第 4 章

自然にやさしい環境づくり

簡易水道市街地区配水管布設替事業 建設水道課

事業費 770 万円 (前年より 6,196 万円減)

何をするの？

市街地区の配水管は、布設後 42 年が経過して老朽化が著しく、漏水事故等の発生するおそれがあるので、配水池からの幹線配水管を年次計画で布設替えします。

- ・配水管布設替 φ 150 L = 170m

下水道施設改築事業 建設水道課

事業費 3,350 万円 (前年より 4,650 万円減)

何をするの？

下水道ストックマネジメント計画に基づき、本年度は終末処理場全体機器の制御装置を更新し、下水道事業全体計画を見直します。

下水道等加入促進事業 (浄化槽設置事業) 建設水道課

事業費 210 万円 (前年と同額)

何をするの？

生活排水を合理的に処理するために、合併浄化槽を町により一元管理するとともに、下水道区域外の加入希望者に浄化槽を設置します。

交通安全対策事業 総務課

事業費 217 万 1 千円 (前年より 54 万 9 千円増)

何をするの？

交通安全運動 (6 期 60 日間) をはじめ、各学校での交通安全教室、通学路での街頭指導、主要道路での街頭啓発などを行います。

また、18 歳以下の方を対象に、自転車用ヘルメット購入費の一部を補助します。

※町内での交通事故死ゼロの日
連続 2,165 日継続中
(平成 31 年 3 月 31 日現在)



3R 運動推進事業 住民課

事業費 90 万円 (前年より 2 万 2 千円減)

何をするの？

ごみの減量化を推進するため、生ごみ処理機購入や有価物集団回収に対して助成します。

また、町民の皆さんにリサイクルの必要性を認識して実践していただくため、リサイクル推進員を組織し、町総合文化祭等での普及啓発や地域での活動を支援します。

除雪事業 建設水道課

事業費 8,955 万 8 千円 (前年より 667 万 8 千円増)

何をするの？

冬期の町道等の安全な通行確保のため、除排雪と流雪溝の維持管理を行います。

- ・町道除雪延長 75 km、町道排雪延長 10 km、福祉除雪 2 km、駐車場除雪 35 箇所



橋梁長寿命化事業 建設水道課

事業費 10,650 万円 (前年より 3,170 万円増)

何をするの？

橋梁長寿命化計画に基づき、老朽化が著しい橋梁の補修計画及び工事を行います。

- ・観音橋長寿命化修繕実測実施設計業務
- ・西熱郭橋、観音橋長寿命化修繕工事、橋梁点検
- ・橋梁長寿命化計画再策定

白井川団地整備事業 建設水道課

事業費 14,071 万円 (前年より 12,086 万円増)

何をするの？

建設からおおむね 40 年を経過して老朽化の進行した白井川団地 4 棟 16 戸を 3 棟 12 戸に、平成 31 年度から 3 年間で建て替えます。

- ・白井川団地 1 号棟新築主体・電気設備・機械設備工事、1 棟 4 戸、木造平屋建て 309.50 ㎡

第 5 章

自律した田舎づくり

地域おこし協力隊事業

企画環境課

事業費 1,423 万 1 千円 (前年より 28 万千円減)

何をするの？

地方の活性化を促進するため、生活の拠点を都市部から地方に移した方を、町が「地域おこし協力隊」として委嘱し、隊員は一定期間（最長 3 年間）地域の様々な協力活動を行い、最終的には任期満了後も地域に定住・定着を図ることを目的としています。

分野別	事業内容
観光分野	本町の観光まちづくりを進める上で重要な役割を担う(株)ブナの里振興公社の次期経営者として現場に常駐し、観光まちづくりの推進に取り組めます。
産業分野	基幹産業の農業を守り、新たな農業の担い手づくりを進め、農業振興と地域活性化に取り組む活動を行います。
教育分野	ぶなの森自然学校を拠点として、教育や交流、受入など関係団体と連携した活動を行います。

地域づくり活動支援事業

教育委員会

事業費 175 万 2 千円 (前年より 244 万 1 千円減)

何をするの？

地域づくり振興協議会を設置し、各地域に配置した地域づくり支援員とともに、地域課題の解決を通して住民が主体となった地域づくりを進めます。

- ・地域づくり支援員
- ・地域づくり支援員活動業務
- ・地域づくり支援コーディネーター業務
- ・地域活性化推進事業交付金

